

一般質問

四議員により六質問が行われました。

今後の道路整備について

高橋多丸議員

議員 最近私の感じて

いることですが、新しく造成される用地は法令により道幅が制限され、緊急車両の通行の便も良く環境が整備されています。また、建築基準法に備わっていますが、昔から生活している住宅地は、消防自動車や救急車も入らない狭い道があり、緊急時を考えると心配になります。今後の町づくり、特に住宅地域内の後退線を含めた道路整備について伺います。

町長

現在、幹線道路については、国、県などの補助事業を積極的に活用した整備を進めています。幅員が3・5m未満の生活道路については、町の単独事業として整備を推進していま

「町おこし」に 「元気創出班」の設立を考えて

長岡敬一議員

議員

大学を出たけれど就職が出来ない。勤労者は雇用形態の変化と低賃金化に苦悩しています。中小企業者は親会社の生産の海外シフトで受注量の減少、さらに毎年のコスト削減で利益の出ない生産に頭を抱えています。商業者も農業経営者も展望のないまま毎日を戦い過ごしています。そこで「町おこし」に「元気創出班」なる特別班を設立、それぞれの業種ごとに町主導で元気を誘導して行くことを考えていただきたいと思えます。

議員

天引の工業用地は、県から出されたいくつものハードルを越え、やっと整備に至りましたが、経済状況の悪化等で、初期の目的が未達成です。

町長

町民の皆さんが生きがいを持つて暮らし、共に力を合わせて町づくりに参加し、元気な町をめざす

ために、第四次総合計画を策定し、計画の実現に努めてきているところです。

町の元気を生む大きな要因の一つ、町が誇る城下町小幡をはじめとする特色ある歴史や伝統文化を大切に保存、活用しながら町づくりを進めることにあります。今年は観光の一大イベントとして、群馬デザインフェスティバルを開催し、その研究に要する経費の一部を助成金として交付し、町の産業の振興と活性化を図ります。

天引工業用地の有効活用を

山田邦彦議員

議員

天引の工業用地は、県から出されたいくつものハードルを越え、やっと整備に至りましたが、経済状況の悪化等で、初期の目的が未達成です。

町長

①県のサポートで県内大手食料品製造会社との商談を優先しています。その他にも、電気部品製造会社及び食料品製造会社から引き合いがあります。進出企業の検討に当たっては、就業機会の拡大を第一に考えています。

- ① 現在までの応募状況
- ② 「締め切り日」の考え方
- ③ もし応募がなかったり、エリアに「空き」ができる時

- ④ その他町の考えは
- ① 雇用を守ることは、町民生活を守ることにほかなりません。立派な企業を誘致し、雇用の確保、定住促進、町内企業の育成へと結びつけたいと考えています。
- ② 特に締切日を設ける考えはありません。
- ③ ④ 企業誘致中であり、他の活用方法は考えていません。